

養父市 定例記者会見

日時：平成31年3月25日 午前10時00分から

場所：養父市役所 第1会議室

1 発表事項

資料番号	発表事項	発表者	開催日
1	行政経営（マネジメント）導入について	総務財政課	
2	兵庫ナカバヤシ㈱ 自社生産のにんにくを使った「にんにくおかき」の販売について	商工観光課	
3	養父市版DMO推進事業委託業務 実績報告ならびに今後の展開について	商工観光課	
4	重点道の駅「ようか但馬蔵」 選定証交付式について	商工観光課	3月27日
5	養父市ケーブルテレビジョン自主放送におけるL字放送の運用開始について	情報課	
6			
7			
8			
9			

2 資料配布

資料番号	内容	配布元	開催日
1	第4回 華汀書道教室 作品展の開催について	商工観光課	3月22日～31日
2			
3			
4			
5			

発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
3月25日（月）	企画総務部 総務財政課	079-662-3161 (206)	部長 井上 剛 (主幹 森崎 郎美子)
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

行政経営（マネジメント）導入における市役所の「使命」について

1 行政経営（マネジメント）導入の概要

平成30年度から3年間で取り組む、行政経営（マネジメント）導入について、1年目となる本年度は、行政経営導入の概要や必要性を理解するための階層別職員研修の実施、各部局よりプロジェクトメンバーを選任し、全庁の取り組むべき経営課題の抽出などを行いました。来年度は、抽出された課題解決に向け部局単位で取り組みます。

2 市役所の「使命」

市では、行政経営の基本的な考え方を示す組織理念を次のように定めました。

—「やぶぐらし幸せ社会」を実現します—

私たちは常に市民起点で 市民一人ひとりが希求する 「やぶぐらし幸せ社会」を
全員経営による「最適市民価値」の共創で実現します

『常に市民起点で 市民一人ひとりが希求する』とは、常に市民の目線で計画・実施・評価・改善し、個々の市民ニーズを的確に把握することの重要性と、その積み重ねが市民全体の満足につながることを表します。

『やぶぐらし幸せ社会』とは、市民が養父市で生活し活動することで、それぞれが意義ある物事の共創にかかわれる協働的社会を「やぶぐらし幸せ社会」と総称します。

『全員経営による』とは、「全員経営」を明記することで、職員個々のマネジメントの習得と、リーダーを担う職員の組織のマネジメントの習得で、組織力を引き上げます。

『「最適市民価値」の共創』とは、市は、前例、模倣、平均といった安易な政策ではなく、市民や地域の個々の状況に合わせた、市民起点でより工夫した独自の政策・公共サービスの提案を、「最適市民価値」とし、内外の関係者と共創することを明記し挑みます。

『実現します』とは、使命の具体化には、超えなければならない多くの壁があり、その壁を乗り越える覚悟として「実現」を明記します。

「使命」は組織理念の最上の考え方であり、「自組織の社会でのあり方に関する基本的な考え方」を示すものです。この「使命」の内容を柱にし、組織とそこで働く職員の基本的な考え方と行動を方向付けます。

養父市記者発表資料（**発表**・資料配布）

資料番号

発表日	担当部課（室）名	電 話	発表者職氏名
3月25日（月）	国家戦略特区担当チーム （産業環境部商工観光課）	商工観光課 079-664-0289 農林振興課 079-664-1451	商工観光課 主事 小林 憲斗 農林振興課 主事 長村 憲佑
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

兵庫ナカバヤシ(株) 自社生産のにんにくを使った「にんにくおかき」の販売について

記

にんにくを生産している兵庫ナカバヤシ株式会社は、「平成30年度養父市企業間連携推進支援事業」を活用し、以下のとおり新たな商品を開発し、販売することになりましたので発表します。

1 商品情報

にんにくおかき 価 格：350円＋税 内容量：1袋80g入り
製 造：株式会社げんぶ堂 販 売：兵庫ナカバヤシ株式会社

2 概 要

当事業における連携企業の「株式会社げんぶ堂（豊岡市）」へにんにくを原材料として供給し、おかきの開発が行われたものです。

使われているにんにくは、マイルドな味わいで素揚げやホイル焼きなど、素材を活かした調理に向いている寒地系にんにくである「ホワイト六片（やぶひめ）」を使用しています。

開発したおかきには、にんにくのローストチップを練りこんでいるため、おかきとにんにくの香ばしい香りが病みつきになります。また、おやつとして召し上がるのはもちろん、お酒のおつまみとして召し上がることもできるほか、ちょっとした手土産にもお使いいただくことができます。

3 販売先

兵庫県内：道の駅など 全国：インターネット販売
[販売サイト] ナカバヤシ直営ECサイト「兵庫ナカバヤシ にんにく直送便」など
<https://www.fueru-mall.jp/h-nakabayashi/>

4 お問い合わせ先

兵庫ナカバヤシ株式会社（〒667-0313 兵庫県養父市大屋町笠谷111）
代表取締役 小谷 英輔（こたに ひですけ）
電話：079-669-0227 F A X：079-669-1846

養父市記者発表資料 (発表 ・ 資料配布)			資料番号
発表日	担当部課 (室) 名	電話 (内線)	発表者職氏名 (担当者職氏名)
3月25日 (月)	産業環境部 商工観光課	079-664-0285	課長 柳川 武 (主事 渡邊 宰)
【報道解禁】新聞： 月 日 () 朝刊 テレビ・ネット： 月 日 () 時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

養父市版DMO推進事業委託業務

実績報告ならびに今後の展開について

おおや振興公社(代表取締役:和田 祐之)が、平成29年度より実施してまいりました「養父市版DMO推進事業委託業務」について、当初の予定通り2年間の委託業務期間が終了いたしましたので、事業実績や今後の大屋地域の観光振興の方向性等について報告します。

また、この2年間で得たデータや人脈を活かした新たな展開として、大屋町の体験プログラムをまとめたサイトを近日中にオープンさせることとなったので併せて発表します。

【報告書のアウトライン】 別添資料参照

1. 養父市版DMO推進事業委託業務について(事業概要)
2. 事業実績報告について
3. 事業における成果と課題(実績報告総括)
4. 大屋地域における観光動向分析と今度のターゲット市場について(分析報告)
5. 今後の大屋地域における観光振興について(展望)

【大屋町体験プログラムまとめサイトについて】 別添資料参照

既存の物見遊山の観光を集約した観光ホームページではなく、体験型観光をメインに取り上げた大屋町の観光に関するホームページを作成する。「大屋町の体験」をまとめたサイトを作成することによって、地域の観光資源の魅力は今までとは違った視点で伝えることができ、地域の魅力向上につながるものと考えています。

【添付資料】

- ・ 養父市版DMO推進事業委託業務実績報告書(概要版)
- ・ 大屋町体験プログラムまとめサイト構想案

【問い合わせ先】

おおや振興公社(実施主体) : 079-669-1822(担当 池田)
 養父市商工観光課 : 079-664-0285(担当 渡邊)

養父市版DMO推進事業委託業務 実績報告書（ダイジェスト版）

第1章「養父市版DMO推進事業について」

・事業の実施経緯

時代は急速に変化し、高齢化や人口減少など様々な課題がある。大屋地域においてもその状況が変わりはない。このまま何もせずにいれば、後継者はあられすに歴史や文化、観光資源が失われていくのは簡単に想像できる。しかし、大屋地域には自然豊かな観光資源があり、これらを活用して収益を創り出すことによって地域に雇用を増やし、地域を継続させたいと考えた。

・事業の概要

大屋地域を訪れる観光客の顧客ニーズ調査や満足度調査などを実施し、多くの観光資源を有する大屋地域における観光交流人口の増大を図り、持続可能な観光事業のモデルコースを確立させる。また当該地域における周遊観光の可能性を感や経験だけで判断するのではなく、数字で見えるようにして事実を積み重ねていくとともに、各観光資源が連携して行う持続可能な観光事業の確立を目指す事を目的とする。

・実施主体について

(株)おおや振興公社を実施主体とし、参画する大屋地域の観光事業者（13カ所）と共に、事業を展開した。

第3章「事業における成果と課題」

・成果

- ① ウェブ上でのマーケティング調査が実施可能に
- ② 地域全体の入込観光客数が増加
- ③ 地域内の観光事業者の連携強化

・課題

- ① 当初の目標を未達成
- ② 収益をうみだす仕組みづくり

第2章「事業実績報告について」

・平成29年度事業について（1年目）

① 観光施設のホームページ作成

リニューアルが必要な観光施設のホームページを新たに作成した。（2カ所）



② 各種調査業務

ウェブ上のデータ等を活用し、大屋地域の観光動向分析を行った。



③ プロモーション事業

既存の観光施設のウェブやSNSを活用し、地域の観光プロモーションを実施した。

・平成30年度事業について（2年目）

① おおやホッピングスタンプ事業

大屋地域の周遊観光を促進する目的でデジタルスタンプラリーイベントを実施した。



② 各種調査業務

前年同様、ウェブ上のデータ等を活用し、大屋地域の観光動向分析を行った。

③ プロモーション事業

既存の観光施設のウェブやSNSを活用し、地域の観光プロモーションを実施した。

また、農山漁村振興交付金事業で設立した「大屋地域活性化協議会」には、デジタルスタンプラリー事業で協力していただいた観光事業者に参画してもらい、地域の観光事業者の連携強化に大きく貢献した。

第4章「大屋地域における観光動向分析と今後のターゲット市場について」

・観光動向分析

月別ホームページ閲覧数（平成30年度）

天香公園 明延鉱山 自然学校
 あけのべ BIGLABO フォークアート
 木彫 若杉高原 おおや

月	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
4月	2,832	367	619	3	0	14,646	5,615
5月	3,245	1,534	846	25	0	17,154	7,561
6月	2,835	1,230	682	589	0	16,760	6,804
7月	3,708	1,481	693	553	21	24,586	14,055
8月	4,354	2,137	914	661	34	24,452	17,983
9月	2,969	1,095	486	459	408	15,168	4,391
10月	2,080	1,663	407	364	252	11,276	2,016
11月	1,026	959	247	368	236	8,089	1,311
12月	518	577	169	217	83	17,430	823
1月	1,082	604	169	312	91	39,967	1,530
2月	1,542	699	258	377	89	39,483	1,777
3月	139	27	13	23	1	2,941	71

月別のホームページ閲覧数をみると7~8月にかけて多く、実際の入込客数もこれに比例して夏休み期間が多いことから、大屋町の観光動向としては、「ファミリー層」が多いことが想定される。

また、WEBアンケートやホッピングスタンプの会員の居住地は50~60%が兵庫県、20~30%が大阪府であり、年齢は30代が40代で80~90%を占めた。これはあゆ公園、若杉高原やおおやスキーマンキャンプ場での実来場者のアンケート結果においても同様の割合となっており、今後の大屋地域が狙うターゲットは数字から見ても明確となった。

WEBアンケート回答者（平成29年度）

居住地	年齢					合計
	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳以上	
兵庫県	147	347	857	912	297	2,564
大阪府	48	291	640	583	169	1,736
その他	27	104	199	257	227	817
兵庫県	6	19	26	60	16	129
愛知県	2	12	32	14	5	66
計	9	6	19	15	15	564
合計	239	779	1,773	1,841	729	5,875

居住地	年齢					合計
	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳以上	
兵庫県	2.50%	5.91%	14.99%	15.52%	5.06%	43.64%
大阪府	0.82%	4.95%	10.89%	9.92%	2.86%	29.55%
その他	0.46%	1.77%	3.39%	4.37%	3.86%	13.91%
兵庫県	0.10%	0.32%	0.44%	1.02%	0.27%	2.20%
愛知県	0.03%	0.20%	0.54%	0.24%	0.09%	1.11%
計	0.15%	0.10%	0.32%	0.26%	0.26%	8.51%
合計	4.07%	13.26%	30.18%	31.34%	12.41%	8.75%
						100.00%

・今後のターゲット市場について

- ☆ 大屋地域が狙うべきターゲット
 「大阪府・兵庫県」に在住する「30歳~49歳（主にファミリー層）」
 （アンケート結果、HPアクセス解析より）
- ☆ 大屋地域の顧客のニーズ
 「自然を活かしたアクティビティ」「のんびりできる田舎暮らし体験」
 ⇒ 都市部では行うことが出来ない自然を感じのんびりと過ごせる子供が喜ぶ体験型観光プログラム

第5章「今後の大屋地域における観光振興について（展望）」

① グラントデザイン作成

今から約28年前の1991年3月に大屋町商工課青年部が村おこし事業でグラントデザインを描き、実行されてきました。その意思を引き継ぎ30年後の大屋町の観光事業や希望を持つ地域を創造し、大屋地域にお越しになるお客様がもつと大屋地域を好きになってもらうために大屋地域活性化協議会が主体的となり、大屋地域の観光施設、住民の皆様と短期的では無く継続を目的としたグラントデザインを描き、実行してまいります。

② 体験プログラムを集約したHP作成

大屋地域に来場したお客様の多くは、大屋地域の一つの施設を知っている方がほとんどで、複数箇所を知っている方はほぼいなかった。つまり、目的を明確にして地域に訪れている。そこで大屋地域の体験（目的）を集めたホームページを作成する。これは、従来の施設を紹介するページではなく、お客様が「これをしてほしい」という明確な目的を決める事と、大屋地域全体で考えれば数多くの体験ができるため、日本の中でも様々な特徴のある体験ができる地域として、地域の魅力を発信することができ、お客様から見た時に様々なアトラクションのあるテーマパークとなるため、地域のブランド力（知名度）を高める事に繋がる。

③ 平日の来訪者増加を見越した仕組みづくり

ホームページアクセスの結果や普段の地域への来場から見ても、平日の大屋地域への来訪者は少ない。そこで、曜日に関係なく旅行されるインバウンドにも取り組む。外国人もターゲットアーを實施した結果、受入体制には厳しい意見もあつたが、自然や食事、地域の雰囲気への満足度は高かった。宿泊施設を中心に受け入れ態勢の整備を行う。

作成者：(株) おおや振興公社
 担当：池田 俊介

養父市記者発表資料（ 発表 ・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
3月25日（月）	産業環境部 商工観光課	079-664-0285	課長 柳川 武 （主事 渡邊 幸）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

重点道の駅「ようか但馬蔵」 選定証交付式について

国土交通省が、地方創生の核となる「道の駅」の優れた取り組みを支援する重点「道の駅」に道の駅「ようか但馬蔵」が選定されました。この度、重点「道の駅」選定証交付式を下記のとおり開催いたしますのでお知らせいたします。

記

日 時：平成31年3月27日（水） 14時00分開始予定

場 所：道の駅「ようか但馬蔵」エントランス広場（養父市八鹿町高柳241-1）

*雨天時は、市長室にて実施予定です。（当日10時頃に判断）

出席者：近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 所 長 増田 安弘氏
副所長 南 知之氏
養 父 市 市 長 広瀬 栄
（株）道の駅ようか 駅 長 奥田 英治氏（予定）

交付式内容：選定証の交付、写真撮影、市長挨拶

* 交付式において、選定者である国土交通大臣の代理として、近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所長 増田安弘氏より、道の駅管理者である広瀬 栄 養父市長に対して選定証の交付を行います。

問い合わせ先：養父市商工観光課 TEL:079-664-0285(担当 渡邊)

養父市記者発表資料 (**発表** ・ 資料配布)

資料番号

発表日	担当部課 (室) 名	電話 (内線)	発表者職氏名 (担当者職氏名)
3月25日 (月)	危機管理室情報課	079-663-2600	課長 安達 洋道 (副主幹 長谷川伸也)
【報道解禁】新聞： 月 日 () 朝刊 テレビ・ネット： 月 日 () 時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

養父市ケーブルテレビジョン自主放送におけるL字放送の運用開始について

緊急情報を即時に伝えるため、養父市ケーブルテレビジョン自主放送 (ふれあいネット) におけるL字放送の運用を開始しました。

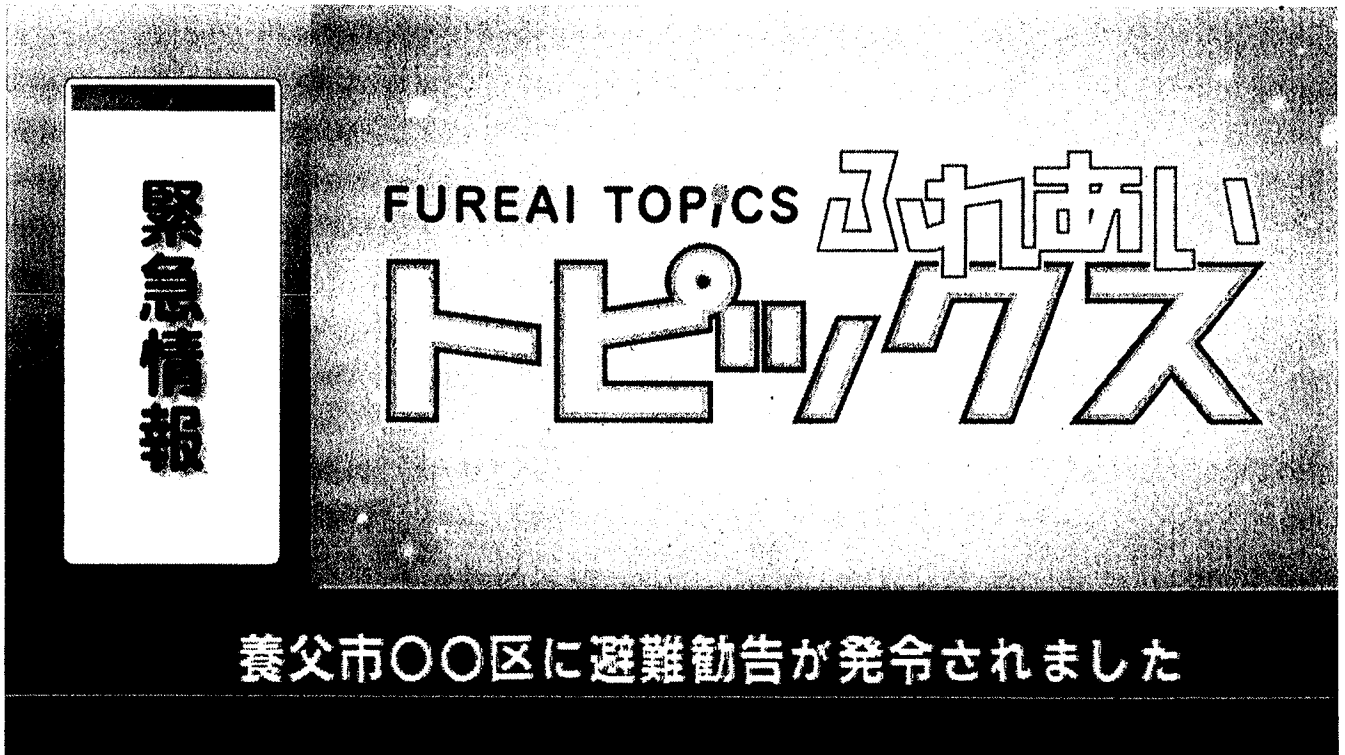
1 運用開始日

平成31年3月15日 (金)

2 L字放送について

テレビの画面左側と下側に情報表示します。

また、画面下側については、文字のスクロールが行えます。



(この画像は試験的に作成したものです)

3 表示される主な情報

- (1) 全国瞬時警報システム（Jアラート）／受信時自動表示
緊急地震速報・国民保護情報等
- (2) 災害情報共有システム（Lアラート）／受信時自動表示
気象警報・河川氾濫情報・避難に関する情報等
- (3) 民間気象情報
気象情報（降雨情報、台風進路予想等）
- (4) その他
通行止め・断水・施設被害等

4 受信できる世帯

養父市内でeo光テレビサービスに加入している世帯 約7,500世帯

5 契約関係

- (1) 業務名 養父市ケーブルテレビジョン自主放送送出サーバー等購入事業
- (2) 契約日 平成30年12月26日
- (3) 完了 平成31年3月14日
- (3) 売買代金 15,541,200円
- (4) 受注者 共信コミュニケーションズ株式会社 近畿営業部

6 その他

当市には、緊急情報等を伝達する仕組みとして、防災行政告知システムがあります。
今回のL字放送の導入により、音声、映像両面から周知することができるようになりました。

7 問い合わせ先

養父市役所危機管理室情報課 079-663-2600

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
3月25日（月）	産業環境部 商工観光課	079-664-0289	課長 柳川 武 （主事 苗村 孝之）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

第4回 華汀書道教室 作品展の開催について

この度、廃校（旧西谷小学校）を利用し地域密着型の事業を進める「日の出通商(株)食品カンパニー但馬醸造所」が、同廃校施設内において書道展を開催していますのでご案内します。

この書道展では、養父市、豊岡市、福知山市の各教室のほか、カルチャーセンターの生徒（4歳～80歳代）の方々、小学校、中学校、高校生、一般の方など、幅広い年齢層の方々の1年間の成果を展示しています。

記

- 1 期 間 平成31年3月22日（金）～3月31日（日）
午前9時～午後5時まで ※最終日（31日）は午後3時まで
- 2 場 所 日の出通商(株)食品カンパニー 但馬醸造所 2階
（兵庫県養父市大屋町筏 288-1）
- 3 その他 ・土曜日、日曜日は、書道の無料体験教室も開催（午後1時30分～）
・同会場では、作品販売も行います
- 4 問合せ 日の出通商(株)食品カンパニー 但馬醸造所
電話：079-669-1100

~華汀書道教室 作品展 開催中~

このたび ご支援・ご協力頂いております

華汀書道教室の作品展を開催いたします。

養父市・豊岡市・福知山市の各教室や、カルチャーセンターの生徒さん

4歳~80歳代の方々・小学校・中学校・高校生・一般の方、幅広い年齢層の方々の

この1年間の成果をご高覧ください。

- 日時
平成31年3月22日(金) ~ 3月31日(日)
AM9時~17時まで ※最終31日は15時まで
- 土、日は 無料体験教室 13時30分~ ○ 作品販売 ご注文も承ります。
- 場所
兵庫県養父市大屋町筏288-1(旧西谷小学校跡)
日の出通商(株)食品カンパニー 但馬醸造所 2階

お問い合わせ 電話 079-669-1100

